

「オーロラが輝く奇跡の星」写真展

～宇宙観測からわかる私たちへのメッセージ～

地球南北極域の上層大気で発光するオーロラについて、地上から撮影した美しいオーロラの写真や映像を展示し、そのしくみや見える地域などを紹介します。また、JAXA宇宙科学研究所が開発・研究を行っている惑星の磁気圏や宇宙からのオーロラ観測についても取り上げ、科学的に解説します。

展示内容

1 地上から見たオーロラ

オーロラメッセンジャーの中垣 哲也さんが撮影した地上から見たオーロラの写真や映像を展示し、日本ではほとんど見ることができない美しい様々なオーロラの姿を紹介します。

2 宇宙から見たオーロラ

国際宇宙ステーション(ISS)で撮影された宇宙から見た地球のオーロラの写真や映像を展示し、オーロラが宇宙と地球の狭間で見ることができる最もダイナミックな発光現象であることを紹介します。

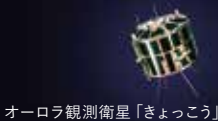
3 人工衛星・探査機から見たオーロラ

オーロラや地球及び惑星磁気圏を観測する人工衛星・探査機を紹介し、それらが撮影したオーロラなどについて太陽と惑星の相互作用で生み出されることを科学的に解説します。

4 オーロラの光るしくみ

地球上空高度80km～500kmで発光し、宇宙から見ると南北極域にドーナツのような環として見えるオーロラについて、科学的な視点から解説します。

【オーロラや地球及び惑星磁気圏を観測する人工衛星・探査機】



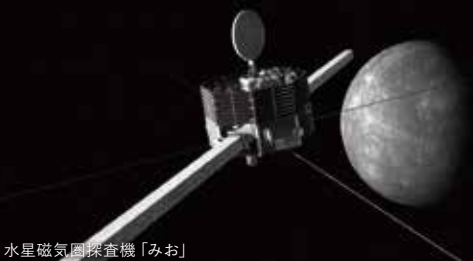
オーロラ観測衛星「きょっこう」



磁気圏観測衛星「あけぼの」



ジオスペース探査衛星「あらせ」



水星磁気圏探査機「みわ」

関連イベント

7月のさがみはら宇宙の日

講演会「宇宙への入り口を彩るオーロラの仕組み」

オーロラをテーマに、地球や太陽系の惑星を取り巻く宇宙環境とそこで引き起こされる様々な現象を、実験・実演も織り交ぜながらわかりやすく解説します。

日時:7月20日(土) 午後1時30分～3時30分

会場:地階 大会議室

定員:180名(先着順、直接会場へ)

講師:村上 豪さん(JAXA宇宙科学研究所 太陽系科学研究系 助教)



人工衛星による惑星大気・プラズマの撮像観測に関する研究を行う。平成18年より国際水星探査計画「BepiColombo」に向けた紫外線分光装置及びナトリウム大気カメラの開発を行い、平成23年以降はJAXA宇宙科学研究所において研究員として探査機全体の開発にも従事。現在はBepiColomboプロジェクトサイエンティストとして衛星開発や運用計画の取りまとめを行っている。

8月のさがみはら宇宙の日

「オーロラ上映&トークライブ in プラネタリウム」

展示している「地上から見たオーロラ」を撮影した中垣さんを招き、プラネタリウムでオーロラの美しい全天周映像やスライドショーを交えながら講演を行います。

日時:8月18日(日) 午後3時15分～4時45分(午後3時開場予定)

会場:プラネタリウム

定員:210名(8月1日から受付にて事前整理券配布、先着順)

講師:中垣 哲也さん(オーロラメッセンジャー)



アラスカ、カナダ極北への取材は90回以上。平成19年に放射線技師から転身、全国を舞台に上映会やオーロラ展などを開催、オーロラや極北の自然を通して『奇跡の地球』や『日本人が忘れてしまった自然への畏敬の念』を感動で伝える講演活動を12年間継続中。撮影・映像及びBGM制作、講演や展示などのイベント企画を行い、オーロラメッセンジャーとして活動している。

オーロラメッセンジャー 中垣 哲也さんによる「ギャラリートーク」

中垣さんが撮影した「地上から見たオーロラ」展示の写真や映像について、詳しくご紹介します。

日時:8月18日(日) 午前11時30分～12時 午後1時30分～2時

会場:特別展示室

定員:各30名(先着順、直接会場へ)

講師:中垣 哲也さん(オーロラメッセンジャー)